

伏木富山港においてカーボンニュートラルポートの形成に向けた取組が始まります

港湾地域は、脱炭素エネルギーである水素や燃料アンモニア等の輸入拠点となるとともに、これらの活用等による CO2 削減の余地も大きい地域です。このため、港湾地域において脱炭素化に向けた先導的な取組を集中的に行うことは、我が国の 2050 年カーボンニュートラルの実現に効果的・効率的であると考えられます。

このため、国土交通省では、国際サプライチェーンの拠点かつ産業拠点である港湾において、水素・燃料アンモニア等の輸入等を可能とする受入環境の整備や脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化、事業者間連携による水素需要創出・供給拡大等によりカーボンニュートラルポート（CNP）を形成し、我が国の脱炭素社会の実現に貢献することとしており、昨年 12 月には国土交通省港湾局から「CNP の形成に向けた施策の方向性」と「CNP 形成計画策定マニュアル（初版）」が公表されました。

これを受けて今般、伏木富山港において CNP の形成に向け、港湾管理者である富山県が『伏木富山港カーボンニュートラルポート検討協議会』を開催することとなりました。

カーボンニュートラルの取組を連鎖・加速させる本協議会は重要であり、港湾周辺での様々な取組が、連携し、繋がり、面的に広がるように北陸地方整備局も構成員に加わり、バックアップして参ります。

1. 日時・場所

日時：令和4年2月16日（水曜日） 14:00～16:00（予定）

場所：富山県民会館 401 号室（富山市新総曲輪 4 番 18 号）

- ・本協議会は新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、Web 会議併用にて開催します。

2. 構成員名簿

別紙「伏木富山港 CNP 検討協議会構成員（案）」参照

3. 議事次第

1. 開会（主催者挨拶：富山県）
2. 議事
 - ・伏木富山港 CNP 検討協議会について
 - ・CNP の形成に向けた施策の方向性および CNP 形成計画策定マニュアル
 - ・脱炭素化に向けた取組
 - ・伏木富山港 CNP 形成計画策定の進め方 等
3. 意見交換・質疑
4. 閉会

4. その他

- ・取材は、「開会挨拶（議事開始前）」までとなります。取材申込等の詳細につきましては、富山県土木部港湾課にお問い合わせください。

同時発表記者クラブ
富山県政記者クラブ
専門紙

<問い合わせ先>

国土交通省 北陸地方整備局 伏木富山港湾事務所 企画調整課
泉田

TEL：076-441-1901（直通）

富山県 土木部 港湾課

竹島、長井

TEL：076-444-3336（直通）

伏木富山港カーボンニュートラルポート検討協議会構成員名簿（案）

(順不同)

(構成員)

株式会社アイ・テック
三協立山株式会社
中越パルプ工業株式会社
日産化学株式会社
日本海ガス絆ホールディングス株式会社
日本海石油株式会社
日本曹達株式会社
伏木富山港港湾運送事業協同組合
伏木万葉埠頭バイオマス発電合同会社
北酸株式会社
北陸電力株式会社
三菱ケミカル株式会社
富山県商工会議所連合会
一般社団法人富山県トラック協会

(行政関係者)

富山市
高岡市
射水市
国土交通省 北陸地方整備局

(オブザーバー)

一般社団法人富山水素エネルギー促進協議会
経済産業省 中部経済産業局
国土交通省 北陸信越運輸局 富山運輸支局
出光興産株式会社
ENEOS株式会社

(事務局)

富山県 土木部 (港湾課)
富山県 知事政策局 (成長戦略室 CN 推進課)
富山県 商工労働部 (商工企画課)